

団長の独り言

7月9日(日)「最終通し稽古でした。」

稽古場での最後の稽古の日を迎える。
午前中は主要メンバー達が都内某所に
て、公演当日お客様にお配りするパンフ
レットに入れ込む「劇団からのお知らせ
チラシ」と、「販売用・団長の独り言」の
印刷作業を行なってくれる。

朝早くから、それらの作業も率先して
やってくれるのには感謝、感謝である。
そして13時、平野カーに超満載の荷物
をみんなで稽古場へ運び込む。

この時期ともなると、本番用の大型電子
ピアノあり、ギターアンプにギターに、組
み立て式のテーブルに：あれやこれや
にそれぞれ役者の衣裳にと、本場にすっ
ごい量の荷物なんだけど、平野カーの積
載能力はとっても優秀で、驚くほど沢山
の荷物が積み込める。

劇団活動をしてから数十年、ずーっと国
産のワンボックスカーに乗っていたのだが、
積載能力があり、なおかつ人も大勢乗
れる車って事で探したら、フォルクスワー
ゲンのトゥーランに辿り着いた。

この車は、普段使いとしても良くて、
高速走行性能もアウトバーンを走行す
る事を想定したさすがのドイツ車だけ
あって、めちゃめちゃ安定しているし、何
より燃費が良くて、税金も安い！

しかも7人乗りなので劇団メンバーが大
勢乗る事が出来るし、なんといつても一
番のお気に入りだが、国産ワンボックスカ
ーとの大きな違いとして、シートが完全
フルフラットになるところ。
派手さもなくて、そんなに大きくも見え
ないのにシートをフルフラットにすると、
めちゃめちゃ荷物が載るのですよ！
以来、トゥーランを2台乗り継いで現在
に至る。

その2代目トゥーランに満載の荷物を運
び込んだ本日の稽古場は、この団長の独
り言「6月24日・テンポ命」で書いた例
の「台」が使える2部屋ぶち抜き広ーい
部屋なのですよ！そりゃーね、いつも以
上に気合も入りますわね。

みんなで手分けして仮設の舞台セットを
創るのだが、皆さん、完全分担当なので
準備が早い！早い！

30分足らずで準備が完了し、それぞ
れが衣裳に着替えメイクを施し、いざ最
終通し稽古開始の時を待っていると、ま
ず音響の野中君登場！

今日は立派な音響機器を稽古場に持ち
てきて、慣れた手つきで設置をしていた
ら、照明の大塚さん、舞台監督の高橋さ
んもお越しになり、舞台関係者全員が
稽古場に揃う中、最終通し稽古を開始。

今日の稽古は、私の中では役者の芝居を
観るといふよりも、スタッフさんへの要望
を確認しながら芝居を観ていたので、

役者の芝居を細かくは観る余裕はなかつ
たが、さすが「最終通し稽古」だけあって、
これまでとは皆さん迫力がまるで違う。
テンポもいいし、ダメを出す箇所なんて
ほとんどない。

それでも役者の芝居に関しては、重箱の
隅をつつくようなダメを2、3か所「ダメ
出しノート」にメモを取り、その部分に
関しては夜の稽古で修正するとして、
約2時間10分の「最終通し稽古」を終
え、テーブルを向かい合わせにして、ス
タッフ会議を行った。

議事進行は舞台監督の高橋さんで、幕
開きから順を追って、照明、音響絡みの
キュー出しの確認と舞台進行についての
打ち合わせを行いつつ、演出的には、「こ
んな感じでお願ひしたい！」という、私か
らスタッフさんへの無理難題的なお願ひ
をも遠慮なく言わせていただく。

しかし「そんなもんは無理ですわあ〜」
とは誰も言わず、限られた予算、限ら
れた環境の中で、私の作品への想いを実
現するためにスタッフさんが真剣に議論
して下さるのは感謝しかない。

通常、最終通し稽古終了時の最後のス
タッフ打ち合わせは1時間もかからない
のだが、今回の芝居は25周年記念公演
だし、色々な装置の使える劇場だして
事もあり、私はいつになくわがままを言
わせていただいたので、1時間半みっちり
使ってたかなり白熱した打ち合わせとなり、

「普通の演劇」の枠をとっぱらったエンター
テイメントな「人生芸夢」夢のおり道
く」が現実的なモノとなるとどこまで話
が出来た。

あとは実際に劇場に入って照明、音響と
芝居を合わせてみてどうなるかだけど、
「平野組」のスタッフさん達なら大丈夫！

そんな手応えを感じたスタッフさんとの
打ち合わせを終え、夜の稽古では歌、立
ち回り、芝居の抜き稽古をへろへろになる
まで行い、キリのいいところで時計に目を
やれば、稽古終了時刻までは30分以
上あったけれど、皆も毎週の昼夜連続稽
古でかなり疲れている様子だったので、
本番に向けての体調管理の事なども考
慮して、「そろそろ終わりますか：」と
言うのと、「すみません！もう一回いいで
すか！」との声がメンバーからあがる。

「えっ！？でも、みんな疲れているし：」
と私はメンバーの事を気遣おうとしたが、
稽古場から「良く言った！」「よーし！や
ろう！」って声が次々とあがる。
みんな、もうへろへろなんですよ！それな
のに、それなのに！この熱意とやる気、涙
が出るよね。

結局、稽古場での最後の稽古も時間一
杯まで行い、いよいよ劇場へと向かうので
した。